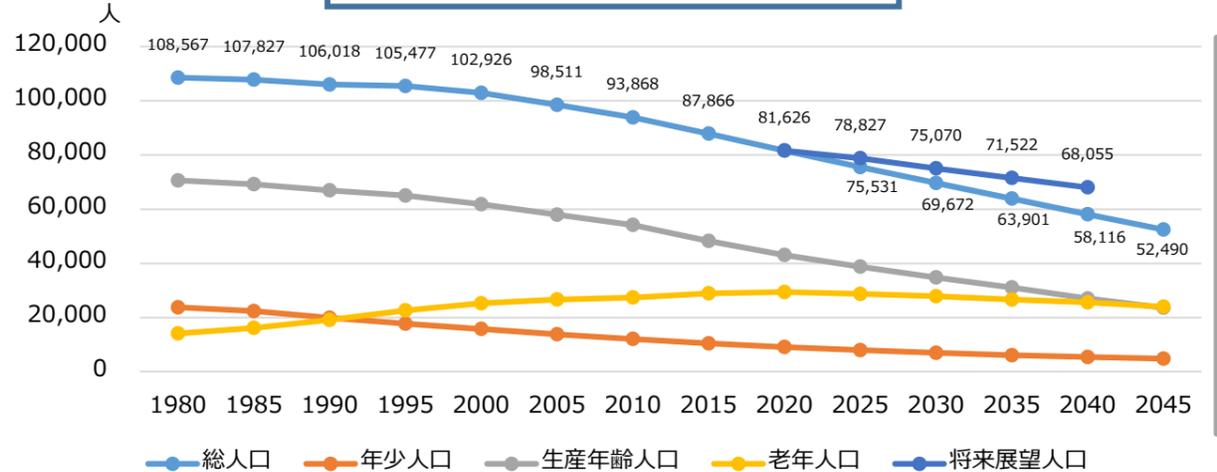


北信地域における人口と産業の状況

北信地域振興局

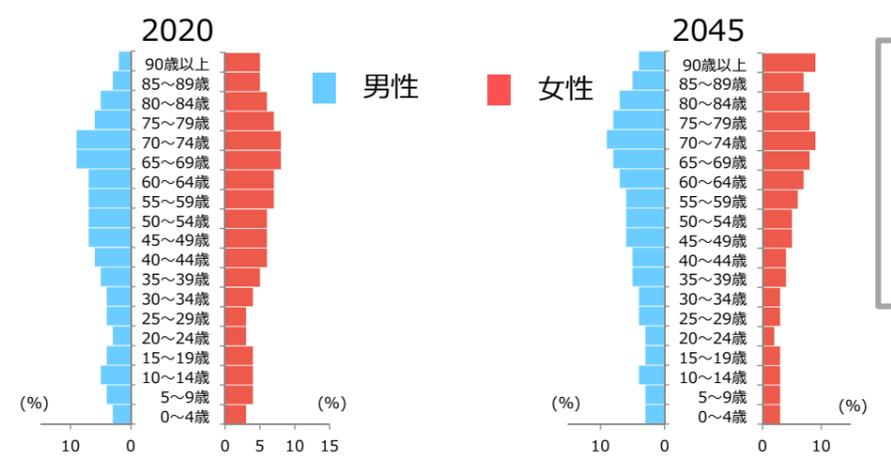
人口

人口推移



- ・2045年には老年人口が生産年齢人口を上回る
- ・各市町村が各種施策を行うことで人口減少を推計値より抑えられる

人口ピラミッド



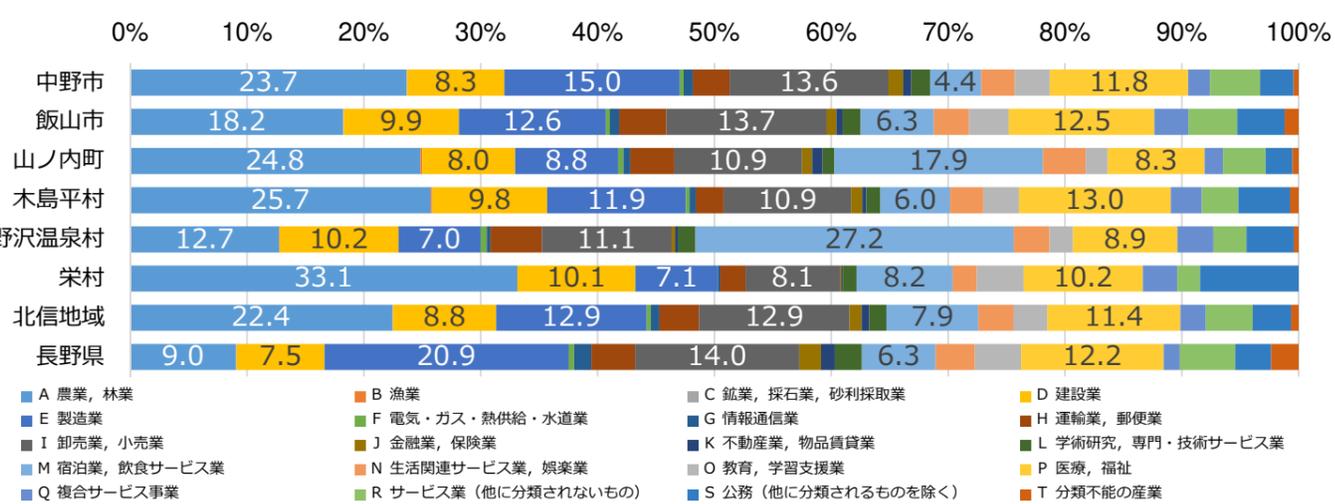
- ・2045年には「女性」の割合が相対的に低くなっている

【出典】総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（出生中位・死亡中位）
 【注記】①2020年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（平成30年3月公表）に基づく推計値
 ②「将来展望人口」は各市町村の「人口ビジョン」における将来展望人口の合計値

【出典】総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（出生中位・死亡中位）
 【注記】2020年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（平成30年3月公表）に基づく推計値

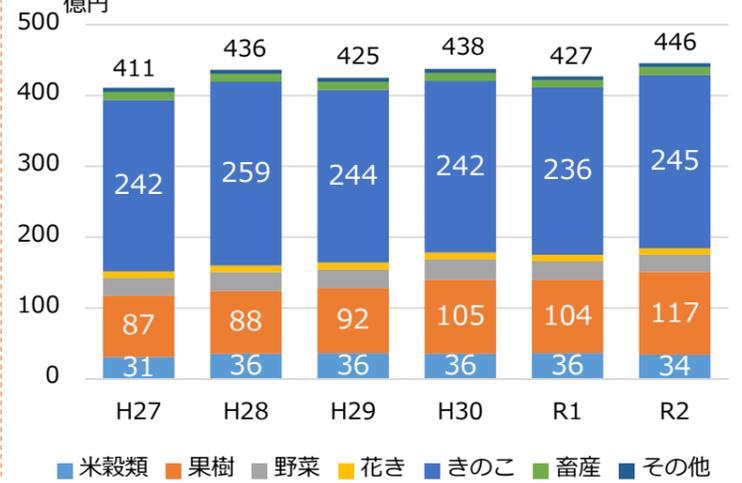
産業・農業

就業者の産業別割合



- ・北信全体では「農業、林業」の割合が最も高い
- ・山ノ内町、野沢温泉村では「宿泊業、飲食サービス業」の割合が高くなっている

農業産出額の推移



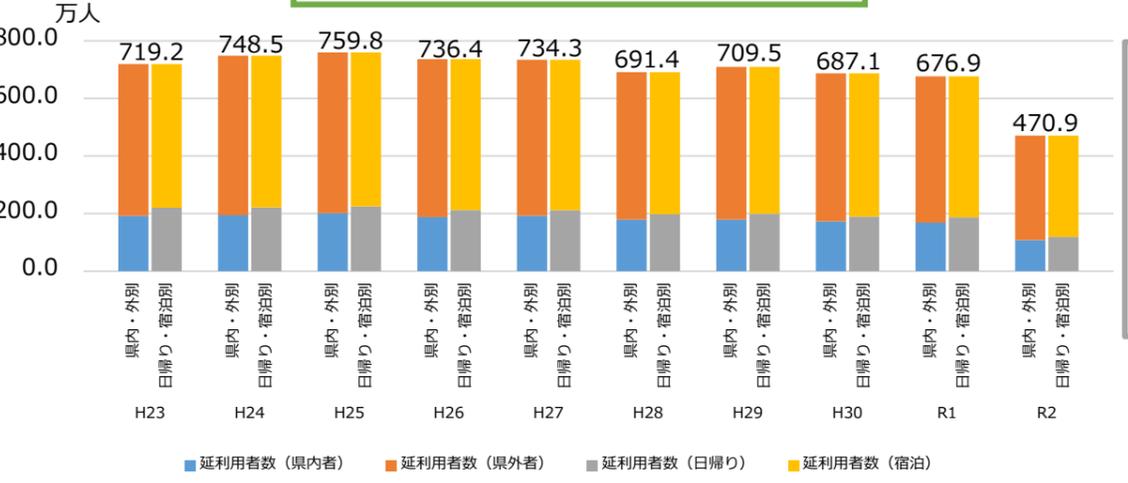
- ・「きのこ」の割合が最も高く、次いで「果樹」
- ・令和2年度の総産出額を見ると、新型コロナウイルス感染症の影響は少ない

【出典】総務省「国勢調査」（平成27年）

【出典】北信地域振興局推計値

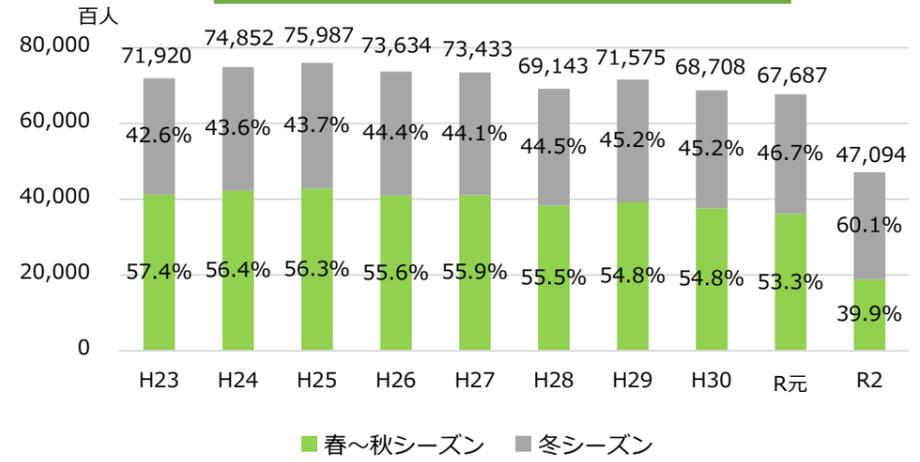
観光

観光地利用者数



- ・「県外者」、「宿泊利用者」の割合が高い
- ・新型コロナウイルス感染症の影響が大きい

季節別観光客入込数



- ・春～秋シーズンが8か月間、冬シーズンが4か月間であることを考慮すると、当地域は冬シーズンの観光が盛んである

【出典】長野県観光地利用者統計調査

【出典】長野県観光地利用者統計調査
 【注記】「春～秋シーズン」は4～11月、「冬シーズン」は1～3月及び12月